

やめろ！日米共同訓練(オリент・シールド 21)

現地監視本部ニュース 2021.7.2

現地監視本部 本部長;山本隆幸(釧労連) 事務局長;中村忠士(矢臼別平和委)

矢臼別演習場でのロケット砲射撃、終了

オリент・シールド 21 の矢臼別演習場での訓練は、7月1日(木)午後2時57分をもって終了しました。6月28日からの射撃数(現地監視本部でカウントした数)と監視活動に参加した人の数は下表のとおりです。

	射撃数				訓練終了時刻	監視活動参加者数
	午前	午後	夜間	合計		
6/28	3発	13発	0発	16発	14:15	22人
6/29	6発	10発	0発	16発	15:09	19人
6/30	6発	10発	0発	16発	15:07	15人
7/ 1	36発	0発	0発	36発	14:57	24人
合計	51発	33発	0発	84発		80人

今回の訓練の特徴～事務局長感想～

今回の訓練や監視活動の特徴について、事務局長の感想を列記してみます。

(1) 全国展開のオリент・シールド 21 は過去最大規模

オリент・シールド 21 は、伊丹駐屯地、奄美駐屯地、米軍経ヶ岬通信所、矢臼別演習場などを使用する全国展開の日米共同訓練で、参加総数は陸上自衛隊 1,400 人、米陸軍 1,600 人、計 3,000 人に及ぶ最大規模の訓練です。日米の政府と軍部が「日米共同」に並々ならぬ決意をもって、新段階でのとりくみを始めたと考えるべきかと思います。

(2) 日米軍の共同射撃訓練が国内で初めて行われた

矢臼別演習場でのこれまでの共同訓練では、米軍と自衛隊がそれぞれに持ち込んだ火器でそれぞれの射撃訓練が行われてきましたが、今回は「共通の敵」の位置を特定し、そこに対して「共同で」攻撃するという訓練でした。国内で初めての共同射撃訓練です。当然、日米軍共通の攻撃司令部がつけられたでしょう。日米軍の「一体化」が急速に進んでいることがここからもうかがわれます。

(3) 米本土の陸軍の HIMARS 射撃は初めて

矢臼別演習場で、米軍がロケット砲(HIMARS・ハイマース)の射撃訓練は何度か行われてきましたが、いずれも米海兵隊によるものでした。今回は米本土(ワシントン州)の陸軍が訓練部隊とされています。米本土の陸軍が矢臼別演習場でのロケット砲射撃訓練に参加したのは初めてのこととなります。

(4) 若い人の参加が光った監視活動

4日間とも、道東勤医協の若い職員(毎日お二人ずつ)が地域研修を兼ねて監視活動に参加してくれました。それぞれがきちんと「テーマ」を持って参加されたそうです。その参加姿勢にも感心しました。参加しての感想を是非お聞きしたいと思います。また、最終日に、北大から9名の学生さんが監視本部に来られて、取材をされていきました。若い人たちに、矢臼別平和運動の様子や意義が伝わっていくことに希望が湧いてきます。

(5) 音量測定もやりました

最終日だけでしたが、監視活動に参加された方が音量の測定ができる機器を持参してきてくださり、一発目から最後まで発射音の音量測定が出来ました。最大値が97.2dbで、騒音としては「騒々しい工場の中」以上です。平均でも80dbを超え、「うるさくて我慢できない」レベルと言うことが分かりました。音量測定は今後も続けていく必要性を感じました。

募金 75,000 円集まりました。ありがとうございます。まだ受け付けています。釧労連の山本さんか、矢臼別平和委の中村まで

やめろ！日米共同訓練(オリエント・シールド 21)

現地監視本部ニュース 2021.6.16

現地監視本部 本部長;山本隆幸(釧労連) 事務局長;中村忠士(矢臼平和)

現地監視本部立上げを決めました

16日(水)矢臼別D型ハウスで、釧労連と矢臼別平和委員会の打ち合わせ会議を持ち、矢臼別演習場で28日から始まる日米共同訓練(オリエント・シールド 21)に抗議、監視する現地本部を立ち上げることにしました。

<現地監視本部の体制>

◆本部長;山本隆幸(釧労連) ◆副本部長;森高哲夫(矢臼平) ◆事務局長;中村忠士(矢臼平) ◆事務局次長;瀧川榮子(矢臼平) ◆会計;吉野宜和(矢臼平)

※釧路から副本部長 ※食事担当として新婦人の会にお願いすることに一応この体制で出発します。よろしくお願いします。

現地監視本部の期間は 6/28～7/2

矢臼別あずまやにテントを張って現地監視本部とします。初日は6月28日となります。午前8時半から射撃が始まる予定になっていますので、それに間に合うよう遅くても8:15に集合願います。

<新型コロナ感染対策を万全に>

事務局で非接触式の体温計、消毒液等用意します。また、名簿も作りますので、現地に着きましたらマスクの着用、検温、消毒、名簿への記入を必ず行って下さい。少しでも体調が思わしくないときは参加を控えて下さい。

募金にご協力を

山本本部長か中村事務局長にお届け下さい。
現地監視本部に直接お届けでも結構です。

監視本部テント張り作業 6/26 13:30～

現地監視本部のテント張り作業を6月26日(土) 13:30～やります。最低でも6～7人の人手が必要です。よろしくお願いします。

矢臼別演習場での共同訓練内容(別海町役場の通知より)

これらの訓練内容のうち、矢臼別演習場で予定されている内容は次のとおりです。

- ①内 容 陸自「多連装ロケットシステム (MLRS)」、
米軍「高機動ロケット砲システム (HIMARS)」による射撃訓練
- ②期 間 令和3年6月28日(日)から7月4日(日)
うち射撃期間は、6月28日(日)から7月2日(金)までの5日間
ただし、天候状況により実施日を変更する場合があります。
- ③人 員 陸自 約200名
米軍 約40名

抗議のスタンディング 釧路と別海で

日米共同訓練に抗議の意思を示すスタンディングをやります。と言っても、特別に日程を組むのではなく、釧路、別海でそれぞれやっている「平和のスタンディング」の日程に合わせて、日米共同訓練反対の横断幕を掲げようというものです。いつもよりちょっと力を入れてやりましょう。

<釧路市>26日(土) 13:00～ 釧路駅前

<別海町>19日(土)・29日(火) 13:00～ COOPさっぽろ別海店向かい

「土地利用規制法案」強行採決に断固抗議

16日未明、参議院本会議で「土地利用規制法案」の採決が強行されました。衆・参で26時間しか審議されていません。断固抗議反対の運動を！！